

センター通信

「探究」と「対話」
「トライ&エラー」



初任者・新規採用者研修 開講式(4/18【金】・4/22【火】)

語り合い、問い続ける子どもと向き合う先生の第一歩 ～開講式から学ぶ～

新規採用教職員に望むこと

- ①「常に主体的でいる」
- ②「子どもの前に立つという覚悟をもつ」
- ③「完璧はめざさなくていい」

今年度の初任者・新規採用者研修開講式は、教育センター所長から左記の3つのメッセージから始まりました。教師としての姿勢を見つめ直す視点として、受講者一人ひとりの心に届いたようでした。

その後の講義では、「人権とは何か？」等のさまざまなことについて話し合いました。子どもたちの未来と向き合う教職員として、今年度の開講式では「探究と対話」、「トライ&エラー」をキーワードに、自ら問いを立て、考え、語り合う良い時間となりました。



●対話が生む、新たな問いとつながり●



「これからの社会を生きていく子どもたちに、どんな力が必要なのか？」
「見ようとしなければ見えないもの」を見ることができるようになってほしい」

さまざまな問いやメッセージをもとに、受講者同士の対話が展開されていました。会場では、「どうしてそう思ったのですか？」「子どもはそのとき、どのような様子でしたか？」といった問いかけが交わされ、先生方が主体的に学び合う姿が印象的でした。

ただ話すだけでなく、じっくり耳を傾け、メモを取りながら語り合う、まさに「学び続ける教職員」としての第一歩といった感じが感じられました。



●小・中・高あわせて89名の新しい仲間たちが歩み始めました●

今年度の受講者は、小学校・中学校・高等学校あわせて89名です。

それぞれの現場で悩みながらも挑戦を続け、子どもたちのために「自分の言葉で語れる教職員」へと成長していくことを願っています。対話が生み出す問いは、**新たな気づきや学びへの入口**です。先生方が交わした問いの一つひとつが、これからの教育を少しずつ変えていく原動力になるはずです。皆さんの学校や園でも、そんな問いを大切にする一歩を、ぜひ考えてみてはいかがでしょうか。



東大阪市教育センター教職員研修(春期)追加募集!

東大阪市教育センターが実施する研修(春期)の参加者を追加で募集しています。対象の研修は右表の通りで、開始日が5月1日(木)～8月29日(金)までの研修です。参加を希望される方は、管理職を通して申し込みください。

【春期募集】

※ インターミディエイト研修(高等学校教諭を除く)及び、中堅教諭等資質向上研修【小・中学校教諭】に参加するみなさまは、教育センター主催の教科等の研修を1つ選択し、参加することになっております。

研修番号	研修名	対象の校種			
312	特別支援教育研修A	幼	小	中	高
322	就学前教育・保育研修B	幼			
323	就学前教育・保育研修C	幼			
410	小学校「英語・外国語活動」研修A	幼	小		
411	小学校「英語・外国語活動」研修B	幼	小		
412	中学校「英語」研修A			中	高
425	小学校「特別活動」研修	幼	小		
426	中学校「特別活動」研修			中	高